

## 第30回垂井町社会福祉大会が開催されました

たくさんのご参加ありがとうございました



フリーアナウンサー・パーソナリティとしてテレビ・ラジオなどでご活躍中の松原敬生先生に「いいおつきあいしていますか?」と題し、人付き合いの秘訣を教えていただきました。

### おもな内容

- 第30回垂井町社会福祉大会
- みんなでささえあって暮らそうよ  
平成25年度事業計画・予算
- 平成24年度決算のあらまし
- 福祉推進員及び  
近隣ボランティア研修会
- 日常生活自立支援事業
- 新会長ごあいさつ、役員紹介
- 身体障がい者デイサービスのつどい  
ひとり暮らし高齢者のつどい
- 各地区いきいきふれあいサロン開催日
- 福祉講座を開催します  
災害ボランティア講座  
傾聴ボランティア講座
- 日赤社資、善意のご寄付、東日本大震災  
義援金ありがとうございました
- 心配ごと相談



垂井町社会福祉協議会のホームページアドレス <http://www.tarui-shakyo.jp>

この広報紙は、皆様からの会費と赤い羽根共同募金の配分により発行しています。

# 第30回 垂井町社会福祉大会



## ささえあいの福祉をめざして

7月6日(土)、600人余りの参加を得て垂井町文化会館にて、第30回垂井町社会福祉大会を開催いたしました。

式典の後、フリーアナウンサー、パーソナリティとして数々のテレビやラジオ番組などで活躍中の松原敬生氏にご講演いただきました。

「いいおつきあいしていますか?」と題し、人付き合いの秘訣や人とのふれあいの大切さなどについて、わかりやすく軽妙な語り口で楽しく教えていただきました。会場の皆さんは、熱心に聞き入られていました。

また、童謡の会による合唱、手話サークル・泉の会による手話コーラス、フラダンスの会によるフラダンスが披露され、会場から大きな拍手が送られていました。

## 表彰を受けられたみなさん

(敬称略・順不同)

### 被表彰者

● 福祉施設職員として多年にわたり献身的に職務に精励されている。

白井 裕美、日田 典孝、小島 直城  
本田 陽二、中山千代美

● ねたきり等の高齢者を献身的に介護されている。

高木 百子、上野 悦子、近藤 一枝  
太田 孝子、川瀬 栄一、若山 君代  
中村 陽一

● 身体の障がい克服し、自立顕著である。

三輪 幸子



表彰を受けられた皆さん



表彰式。当日は、不破中学校と北中学校の生徒さんにボランティアとしてお手伝いいただきました。

## 募金額 25,023 円

東日本大震災被災地である岩手県大槌町の社会福祉事業に活用いただくため、当日ご来場の皆さんに募金のご協力をいただきました。

お寄せいただいた募金は、大槌町社会福祉協議会にお届けいたしました。



手話通訳者やパソコン要約筆記の皆さんにもお世話になりました。今大会では、Wi-Fiを用いて、要約筆記の内容を会場内の方がお持ちのスマートフォンやタブレットで閲覧することもできました。



### 童謡を唄おう



介護予防のため、月に2回童謡を楽しむ童謡の会の皆さんによる寸劇と合唱・合奏

- ♪ 静かな湖畔
- ♪ みかんの花咲く丘
- ♪ 丘を越えて

### 活動展示

福祉協力校  
ボランティア団体  
福祉施設



福祉協力校やボランティア団体、福祉施設による活動紹介パネルや作品を展示いただきました。

ふれあい・ささえあい  
～皆さんにご参加いただきました～

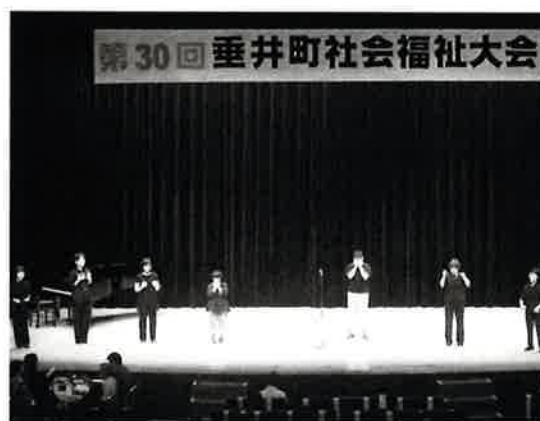
### フラダンス



フラダンスによる介護予防に取り組む皆さんによるフラダンス披露

- ♪ 小さな竹の橋
- ♪ タイニー・バブルス

### 手話コーラス



手話サークル・泉の会の皆さんによる手話コーラス

♪ 時代



大会当日も運営スタッフとしてご活躍いただきました (7月6日)



第30回垂井町社会福祉大会実行委員会による打ち合わせ (6月6日)

ありがとうございました  
第30回垂井町社会福祉大会  
実行委員会の皆さんにお世話  
になりました。

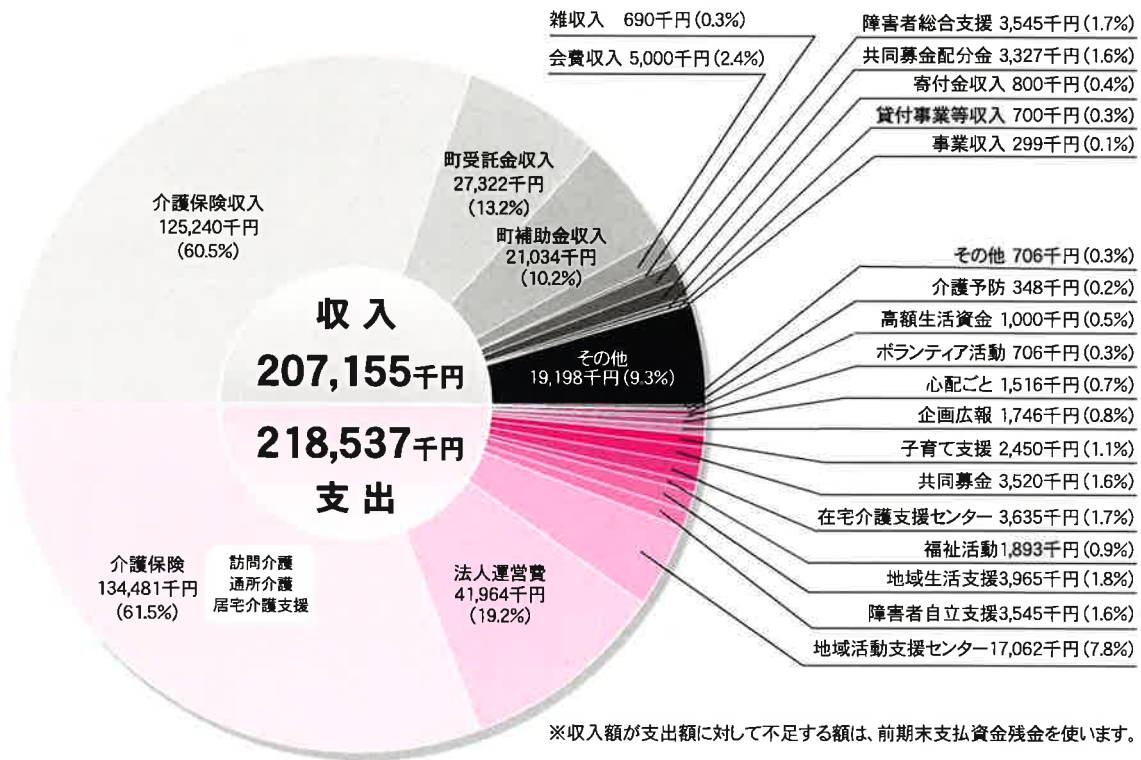
みんなで支えあって暮らそうよ

# 平成25年度事業計画・予算

平成25年度の実業計画・予算は、「安心して暮らせる」町をめざし、地域の皆さんの参加を得て、地域の見守り等を支援できる事業に重点をおき、各種事業を計画しています。  
(事業計画・予算は、理事会・評議員会で協議され決定されています。)

## 平成25年度 重点目標

- (1)法人経営の安定
- (2)住民参加による地域福祉活動の推進
- (3)介護保険・障害者総合支援事業の円滑な運営



### 法人運営事業

- ・理事会・評議員会の開催
- ・苦情解決
- ・社協会員募集

### 福祉活動事業

- ・地区ささえあい連絡会支援
- ・ワークキャンプの開催
- ・福祉機器貸出事業
- ・福祉推進員活動
- ・地域福祉見守り
- ・ヘルストロン設置
- ・ひとり暮らし、障がい者のつどい

### 介護保険事業

- ・居宅介護支援
- ・訪問介護（介護予防）
- ・通所介護（介護予防）
- ・介護認定調査

### 心配ごと相談事業

- ・心配ごと相談
- ・法律相談、結婚相談
- ・西濃地区結婚相談員連絡会
- ・出合いのつどい参加

### 企画広報事業

- ・社協だよりの発行
- ・社会福祉大会の開催
- ・慰霊祭の開催
- ・ホームページの管理・運営

### 介護予防事業

- ・食の自立支援（配食サービス）
- ・生活管理指導員派遣事業
- ・介護予防 フラダンス、童謡を歌う会
- ・いきいきふれあいサロンの推進

### ボランティア事業

- ・ボランティアの登録、斡旋
- ・福祉講座
- ・手話教室
- ・ボランティア保険加入促進
- ・ボランティア団体育成
- ・ボランティア団体連絡会の運営

### 共同募金配分事業

- ・共同募金運営の実施
- ・高齢者福祉事業
- ・障害者（児）福祉事業
- ・児童福祉事業
- ・給食サービス事業
- ・サロン事業

### 障害者総合支援

- ・居宅介護事業
- ・重度訪問介護
- ・デイサービス
- ・移動支援事業

### 子育て支援

- ・子育てふれあいサロンの開設
- ・コミュニティママ子育てサポート
- ・子育てコンサルタント

### 在宅介護支援センター

- ・相談・助言
- ・各機関との連絡調整

### 地域活動支援センター

- ・けやきの家管理、運営

### 助成事業

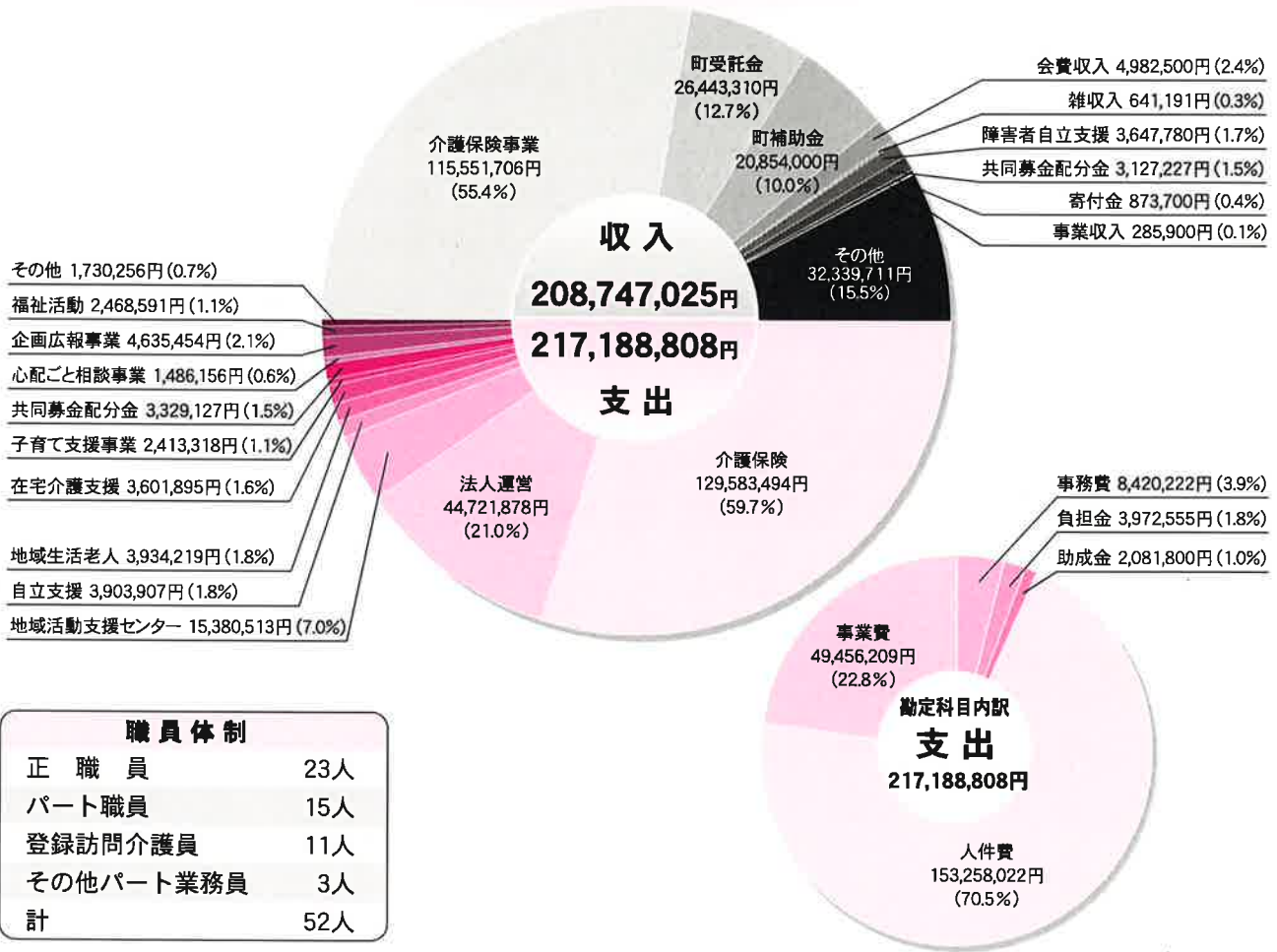
- ・福祉協力校への助成

### その他の事業

- ・日常生活自立支援
- ・生活福祉資金の貸付

# 平成24年度決算あらまし

「みんなで支え合って暮らせる町」をめざして、地域のみなさんの積極的な参加を得て、地域福祉活動や介護予防活動を進めるとともに、介護保険事業所として在宅支援に努め、安心して暮らせる町づくりにむけ地道に活動を展開しました。



## 貸借対照表 (平成25年3月31日)

資産の部		負債の部	
流動資産の合計	51,115,207円	流動負債	24,612,989円
預貯金	17,703,712円	未払金	16,335,874円
未収金	33,411,495円	預り金	2,077,115円
前払金	0円	賞与引当金	6,200,000円
固定資産合計	103,817,161円	固定負債	53,223,474円
基本財産	1,000,000円	退職給与引当金	53,223,474円
その他の固定資産	102,817,161円	負債の部合計	77,836,463円
車両運搬具	3,425,448円	<b>純資産の部</b>	
器具及び備品	2,736,363円	基本金	1,000,000円
長期貸付金	2,492,000円	その他の積立金	36,328,800円
退職共済預け金	57,834,550円	次期繰越活動収支差額	39,767,105円
積立預金	36,328,800円	純資産の部合計	77,095,905円
資産の部合計	154,932,368円		
		負債及び純資産の合計	154,932,368円

社協だより第79号訂正のお知らせとお詫び

第79号に掲載いたしました平成24年3月31日現在の貸借対照表の「純資産の部 次期繰越活動収支差額」の金額に誤りがございました。正しくは「38,493,028円」となります。深くお詫び申し上げます。



今年度より、町内各地区の福祉推進員と近隣ボランティアの皆さんにご出席いただき、地区ごとに研修会を開催させていただきました。

研修会では、福祉推進員や近隣ボランティアの皆さんに期待される役割や活動事例等についてお話しさせていただき、地域福祉推進における役割や、地域での見守り活動の重要性について理解を深めていただきました。

福祉推進員の皆様には、特に自治会内における地域福祉のキーパーソンとして、また、近隣ボランティアの皆様には、隣近所ならではの心配りによる声かけや見守りをしていただく方として、自治会長、民生委員児童委員、老人クラブの皆さんとご協力いただきながら、地域の福祉課題解決のためご尽力いただきますとともに、各地区ささえあい連絡会の活動等でご活躍いただきたいと思います。

## 福祉推進員及び近隣ボランティア研修会

地域で福祉サービスを利用しながら安心して暮らせるお手伝いをします。

## 日常生活自立支援事業 (旧名称 地域福祉権利擁護事業)

日常生活自立支援事業とは、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等のうち判断能力が不十分な方が地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき、福祉サービスの利用援助等を行うものです。

### ●福祉サービスの利用援助

- 福祉サービスの利用に関する相談や情報の提供
- 福祉サービスの利用申込みに必要な手続き
- 福祉サービスの利用料を支払う手続き
- 福祉サービスについての苦情解決制度を利用する手続き

### ●日常的金銭管理サービス

- 年金等の受領に必要な手続き
- 家賃、福祉サービス利用料、医療費等を支払う手続き
- 日常生活に必要なお金の払い戻しの手続き

### ●書類等預かりサービス

- お預かりできる書類等
- 年金証書、定額預金証書、権利証、実印、銀行印等
  - ※お預かりする場合、「預かり書」を作成したうえ、貸金庫において保管します。
  - ※平成17年4月から、お預かりできる定期預金証書の額は、ひとつの金融機関につき一千万円までとさせていただきます。
  - ※宝飾品、書画、骨董品等はお預かりできません。

### ●利用料

相談は無料、サービスは有料です。



岐阜県共同募金会の配分金を受け掲載しています。

本人家族・民生委員・介護支援専門員からの相談

垂井町社会福祉協議会

大垣市社会福祉協議会福祉サービス利用支援センター(基幹的社協)

- ・専門員が本人を訪問して生活状況をお聞きます。
- ・本人にサービス内容を説明し利用意思を確認します。
- ・契約書、支援計画等の必要書類を作成します。
- ・必要に応じて、家族や金融機関との調整を行います。

岐阜県社会福祉協議会

- ・契約の締結手続き (契約の同意申請の場合)
- ・契約締結審査会の開催 (契約について審査依頼がある場合)

契約の締結、生活支援員による援助の開始

- ・生活支援員が支援計画にもとづいて、本人の援助を行います。
  - ・生活支援員は援助内容の記録を作成し、社会福祉協議会へ報告します。
- (契約の形態) 利用者本人、基幹的社協、県社協の三者で契約します。  
(生活支援員) 基幹的社協と雇用契約した職員です。

# 会長就任ご挨拶

垂井町社会福祉協議会

会長 中村 義孝



私は、この七月一日に行われました理事会において、理事の皆様のご推挙とご賛同を賜り、会長の要職を拝命いたしました。

微力ではございますが、これまでの経験を踏まえまして、垂井町社会福祉協議会の円滑な運営と地域社会福祉の充実に向けて、その職責を全うするべく努めてまいる所存でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

垂井町においても少子・高齢社会が急速に進行し、家族機能の低下や、地域のつながりが希薄化するなど、地域社会を取り巻く環境が変化しています。そして、このような変化を背景とした高齢者単身世帯(老人の一人暮らし)の増加や、子育てに対する不安など安全・安心の地域社会生活を揺るがす状況が顕在化してきています。

一方、東日本大震災という未曾有の大惨事を経験し、人と人との「絆」の重要性がクローズアップされ、自分や家族の努力(自助)と公的な支援(公助)に加え、地域の中でも助け合い、支え合い、皆様が

が笑顔で安心して暮らすことのできる地域づくり(共助)が今、あらためて求められています。

垂井町社会福祉協議会は今年度の事業を行うにあたって、3つの重点目標を挙げております。とりわけ、住民参加による地域福祉活動の推進では、具体的事業として、「地区ささえあい連絡会」への支援、「いきいきふれあいサロン」の推進、小地域福祉見守り活動の推進を挙げており、自治会、保健・医療・福祉・教育関係団体やNPO・ボランティアグループ、企業などと協働し、「みんなで支えあって暮らせるまちづくり」に邁進したいと考えております。

垂井町社会福祉協議会は、今日まで、多くの会員の皆様に支えられてまいりました。皆様方の温かいお気持ちを忘れずに、役員一同、皆様の信頼と期待に応えるため、地域の皆様と共に、諸事業の推進に努めてまいります。皆様のご支援とご協力を切にお願い申し上げます。会長就任のご挨拶といたします。

# 役員紹介

理事、監事、評議員のみなさんを紹介いたします。

(敬称略)

## 理事

会長 中村 義孝

副会長 桐溪 晃靖

渡辺 眞悟

理事 中川 満也

栗田 利朗

鈴木 準二

平井 義朗

太田 英紀

桑原 輝夫

渡邊 久江

藤井 洌

山田 紘徳

秋田 義彦

近藤 光章

中島 健司

岩田 司朗

中村 繁範

## 評議員

丹羽 豊次 多賀勇次郎

宇都宮精秀 柳瀬 正俊

中村 祥子 高木由美子

西田 恭司 富田 政美

市川 重光 三井 憲一

堀場 和彦 中村 武

高木 弘美 渡邊 成子

古川 英治 川瀬 成雄

衣斐 正道 藤塚 陽子

松原 裕子 高木 正弘

衣斐みどり 中橋 昇

飯沼千代子 小林 教子

酒井 孝子 三浦 和真

小森 順子 高木 孝江

富田 祝江 桐山 弘美

栗田ゆかり 長澤 敏郎

岩田 則夫 木全 豊

北村 洋

## 監事

身体障がい者デイサービスのついで

6月9日(日)、垂井町デイサービスセンターにおいて、身体障がい者デイサービスのついでを開催しました。

ご来賓の方々によるごあいさつをいただいた後は、入浴や足湯、参加者同士の交流などで楽しんでいただきました。

皆さんで昼食を楽しんでいただいた後は、三輪幸子さんのご指導のもと、ラフター！ヨガ(笑いヨガ)を体験いただき、笑いのもつ潜在能力で心身ともにリフレッシュしていただきました。

会場は、笑いにつつまれ、なごやかな一日となりました。



講師の三輪さんのご指導のもと、ラフター！ヨガを体験。



朝倉温泉を使用した足湯でリラックスされる参加者の皆さん。

この事業は、岐阜県共同募金会の配分を受けて実施しました。

ひとり暮らし高齢者のついで

6月21日(金)、ボランティアグループつばき会の皆様にご協力いただき、文化会館において、ひとり暮らし高齢者のついでを開催しました。

今回は、音楽療法士の藤沢玲子さんにおいでいただき、音楽療法をご指導いただきました。

懐かしい歌や、音楽を使った頭の体操等のもりだくさんの内容で、参加された皆さんに楽しんでいただきました。

その後、昼食をはさんで、つばき会の皆様によるビンゴゲームや歌遊びでひとときを過ごしていただき、参加された皆さんには、楽しい一日をお過ごしいただきました。



音楽療法をご指導いただいた藤沢さん。



当日ご協力いただいた、ボランティアグループつばき会の皆さん。

この事業は、岐阜県共同募金会の配分を受けて実施しました。

いきいきふれあいサロンにいらっしゃいませんか？

各地区でいきいきふれあいサロンが開催されています。下記の他、野田、綾戸7号・8号・東駒引、駒引、不破中前、バナタウン、平尾、梅谷、東大滝、菩提田町、川原、五明、宮之前、谷の各地区でも開催されています。皆様、お気軽にご参加ください。詳しくは社会福祉協議会までお問い合わせください。



月	福祉会館 毎月第2月曜日 9:30~	東公民館 毎月第3土曜日 9:30~	宮代公民館 年4回 9:30~	表佐公民館 毎月第4木曜日 10:00~	合原公民館 年4回 10:00~	府中公民館 年4回 9:30~	岩手公民館 年5回 9:30~
8	12	17		22		3	
9	9	21	調整中	26	調整中		11(岩手公民館)
10	15(火)	19		24		5	16(伊吹転作研修所)
11	11	16		28	調整中		13(大石公民館)

※日時は事情により変更となる場合があります。

本事業の一部は、岐阜県共同募金会の配分を受けて実施しています。



## 福祉講座を開催します

社会福祉協議会では、町内在住、在勤の方を対象に福祉講座を開催します。受講は無料です。お気軽に受講ください。

※テキスト代等が必要となる場合、各自実費をご負担いただく場合もございます。

### ○災害ボランティア講座

災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練をとおして、災害ボランティア活動について理解を深めていただきます。

日 時／平成25年9月25日(水) 午前10時～午前11時45分

場 所／垂井町文化会館

説 明／垂井町社会福祉協議会

定 員／70名程度

備 考／当日は、概要を説明させていただいた後、ロールプレイングで模擬の災害ボランティアセンターを立ち上げていただきます。



### ○傾聴ボランティア講座

近頃、ますますその活動の重要性が認識され広まっている傾聴ボランティア活動。傾聴するとはどのようなことなのか？ロールプレイングなども体験しながら学んでいただきます。

傾聴ボランティア活動の先達である講師の方からより実践的な内容で教えていただきます。

日 時／第1日目平成25年9月20日(金) 午後1時～午後4時  
第2日目平成25年9月27日(金) 午後1時～午後4時

場 所／垂井町文化会館

講 師／大野町傾聴ボランティア・わかば

定 員／40名程度

備 考／2日間とも受講いただいた方には修了証をお渡します。

#### ◆申し込み方法

○専用の申込用紙(ホームページからもダウンロード可能)をご利用いただくか、必要事項(①ご希望講座 ②ご氏名 ③ご住所 ④お電話番号)を平成25年9月10日(火)までに、垂井町社会福祉協議会事務局までご連絡ください。

○各講座は独立した講座ですので、災害ボランティア講座または傾聴ボランティア講座どちらか片方だけのお申し込みでも結構です。

ただし、傾聴ボランティア講座は2日間でひとつのカリキュラムとなっておりますので、2日とも受講いただきますようお願い申し上げます。

○受講は、お申し込み順とさせていただきます。定員に達した場合、せっかくお申し込みいただいてもお断りさせていただく場合もございますので、お早めにお申し込みください。

#### ●お申し込み先・お問い合わせ先

垂井町社会福祉協議会 事務局 (担当:富田)

〒503-2121 垂井町1305-2 福祉会館内

TEL 23-3335 FAX 22-2714

## 日本赤十字社社員・社資募集にご協力ありがとうございました

皆様のご協力により多くの社資を募ることができました。  
皆様からのあたたかい社資は災害等救援活動や赤十字活動に生かされます。

**募集実績 3,608,000円** (平成25年7月15日現在)

### ◆ 法人社資寄付者 ◆

(有)晃久工業	十六銀行(株)垂井支店	特定医療法人博愛会
株式会社伊吹LIXIL製作所	垂井町商業振興組合	医療法人不破ノ関病院
(株)大垣共立銀行垂井支店	東海労働金庫垂井出張所	マグイノパール(株)垂井工場
大垣信用金庫垂井支店	ナブテスコ(株)岐阜工場	マルセパン(株)
クラブラステックス(株)伊吹工場	西美濃農業協同組合垂井支店	ユニチカ(株)垂井事業所
(株)郷鉄工所	日本板硝子(株)	(順不同・敬称略)

### 心配ごと相談

利用は無料です。お気軽にご相談ください。

場所…垂井町福祉会館2階相談室  
時間…午後1時から午後4時まで

	8月	9月	10月	11月
第1水曜日	7日	4日	2日	6日
第2水曜日	14日	11日	9日	13日
第3水曜日	21日	18日	16日	20日
第4木曜日 (法律相談、要予約)	22日	26日	24日	28日
第4土曜日 (結婚相談)	24日	28日	26日	30日

### 介護支援専門員募集

垂井町社会福祉協議会では、介護支援専門員(ケアマネージャー)を募集しています。応募条件や待遇等の詳細は、本会事務局までお問い合わせください。  
(電話 23-3335)

### 編集後記

先日、東日本大震災の被災地を訪れました。復興は、まだまだという状況ですが、津波で何もなくなった街の中も、建設機械が多数稼働し、復興に向けて着実に歩み出しているようです。

その際、現地で被災された方がおっしゃった言葉が今も頭に残っています。

自分の住んでいる地域を知り尽くしているからこそ、いざというときに的確な判断ができ、普段から隣近所のつきあいを大切にしているからこそ助け合えるんですよとの内容でした。

肝に銘じ、社協の仕事、自分の生活を考えていきたいと思いました。

### あたたかい善意のご寄付 ありがとうございました

- 匿名様…………… 100,000円
- 大垣共立銀行社会貢献推進員会様 …… 22,800円
- 垂井小学校様…………… 4,900円
- 垂井町青年のつどい協議会様 …… 6,000円
- 匿名様…………… 100,000円
- 匿名様…………… 100,000円
- 匿名様…………… 2,520円



社会福祉に役立ててくださいと寄付金をお持ちいただいた垂井小学校の児童さん

### 東日本大震災義援金へのご協力ありがとうございました

日本赤十字社及び岐阜県共同募金によります東日本大震災義援金には、皆様からあたたかいお気持ちを寄せていただきありがとうございました。

平成26年3月31日まで引き続き募集いたしておりますので、今後とも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

これまでに寄せいただいた  
**義援金総額 20,063,632円**  
(平成25年7月15日現在)